

2023 年 10 月 12 日

株式会社 TBM

報道関係者各位

**TBM、経済産業省が運営する
インパクトスタートアップ 育成支援プログラム「J-Startup Impact」に選定**

株式会社 TBM（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：山崎敦義、以下 TBM）は、経済産業省が運営するインパクトスタートアップ 育成支援プログラム「J-Startup Impact」に選定されたことをお知らせ致します。



■ 「J-Startup Impact」の概要

インパクトスタートアップとは、社会的・環境的課題の解決や新たなビジョンの実現と、持続的な経済成長とともに目指す企業であり、岸田政権が掲げる「新しい資本主義」の考え方を体現する存在として注目されはじめています。

経済産業省ではこれまで、イノベーションの担い手であるスタートアップへの支援を目的に、官民一体となって集中的に支援を行う「J-Startup」プログラムを運営してきましたが、本年度よりインパクトスタートアップに対する認知向上や支援の気運醸成に向けて、ロールモデルとなることが期待される 30 社を選定しました。

「J-Startup Impact」として選定された企業は、国内外の大規模イベントへの出展支援、海外現地支援、入札機会の拡大、民間企業とのマッチングといった「J-Startup」における支援に加え、インパクトの測定・管理やグローバル認証取得等に関する専門家相談窓口の活用推進、各種イベント等での国内外に向けた発信・PR 支援など様々な支援を受けることができます。

選定にあたっては、約 500 もの企業から応募があり、民間有識者からの推薦内容を踏まえて評価が行われました。評価項目の 1 つである、「社会的インパクト向上を目指す取組（インパクト測定・評価や体制構築・情報開示など）」に関する手法の確立やノウハウの普及は、まだ初期段階にあります。選定された企業のさらなる取組推進はもちろん、選定企業の優良な取組が他のインパクトスタートアップにおける取組の参考となり、インパクトスタートアップ業界全体に波及効果がもたらされることが期待されています。

インパクトスタートアップ育成支援プログラム 「J-Startup Impact」 選定企業



・ J-Startup Impact に関する経済産業省の発表

<https://www.meti.go.jp/press/2023/10/20231006008/20231006008.html>

■ TBM の選定理由

経営者が社会的インパクトに強くコミットしており、組織運営においてもそれが具現化されている。また、事業内容としても、世界中で採取可能な石灰石を主原料にプラスチックや紙に代わる新素材を開発し、世界全体の資源問題に対して全く新しいソリューションを提供している。

※推薦コメントより一部抜粋・編集

・ J-Startup Impact 選定企業公表資料 (TBM は P19 に掲載)

<https://www.meti.go.jp/press/2023/10/20231006008/20231006008-2.pdf>

■ TBM の取り組み

世界的な人口増加に伴う資源利用量の増大に伴い、環境問題や気候変動などへの対応が求められる中、TBM は「進みたい未来へ、橋を架ける」をミッションに掲げ、脱炭素社会やサーキュラー・エコノミーの実現に向けて、石灰石を主原料とする新素材「LIMEX」の国内外への普及や資源マネジメント及び資源循環プラットフォームの構築・運用に取り組んでいます。2022 年、LIMEX とプラスチックを自動選別・再生する国内最大級のリサイクルプラント「横須賀工場」を立ち上げ、野心的な目標「TBM Pledge 2030」で掲げる「2030 年までにカーボンネガティブを実現する」「2030 年までに 100 万トンの LIMEX とプラスチックを 50 カ国で循環させる」の実現に向けて、グローバルでの事業展開を推進しています。

・ TBM のサステナビリティページ

<https://tb-m.com/sustainability/>

■ 株式会社 TBM

代表者 : 山崎 敦義

所在地 : 東京都千代田区有楽町 1-2-2 15F

設立年 : 2011 年

資本金 : 236 億 2,993 万円 (資本準備金含む)

事業内容 : 環境配慮型の素材開発及び製品の製造、販売、資源循環を促進する事業等

URL : <https://tb-m.com/>

- ・ 2013 年 経済産業省のイノベーション拠点立地推進事業「先端技術実証・評価設備整備費等補助金」に採択
- ・ 2014 年 国内特許を取得し、現在、日中米欧を含む 40 カ国以上で登録。その他 100 件以上の特許出願を実施
- ・ 2015 年 宮城県白石市に第一プラントを建設 (LIMEX 生産容量: 6,000 トン/年)
- ・ 2015 年 経済産業省の「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金 (製造業等立地支援事業)」に採択
- ・ 2016 年 米国シリコンバレーの「Plug and Play」で初の『世の中に最も社会的影響を与える企業ソーシャルインパクトアワード』を受賞
- ・ 2018 年 COP24 (第 24 回国連気候変動枠組条約締約国会議) に日本政府代表団として参加
- ・ 2019 年 軽井沢で開催された「G20 イノベーション展」に出展。G20 大阪サミット 2019 の会場での運営品として LIMEX 製品が採用
- ・ 2019 年 中国・河南省、モンゴルでの LIMEX 事業化に向けた基本合意を締結
- ・ 2020 年 使用済みプラスチック等の再生材料を 50%以上含む素材「CirculeX (サーキュレックス)」を発表
- ・ 2020 年 BtoC 向けの EC 事業「ZAIMA (ザイマ)」を開始
- ・ 2020 年 宮城県多賀城市に第二プラントを建設 (LIMEX 生産容量: 23,000 トン/年)
- ・ 2021 年 韓国財閥の SK グループと 135 億円の資本業務提携を合意
- ・ 2021 年 経済産業省のスタートアップ支援プログラム「J-Startup」企業に選定
- ・ 2021 年 自社製造拠点で使用する全電力を実質 100%再生可能エネルギーへ転換
- ・ 2022 年 資源循環コーディネートサービス「MaaR (マール)」を開始
- ・ 2022 年 科学的根拠に基づく目標 (SBT) 認定を取得
- ・ 2022 年 Amazon が設立した「The Climate Pledge」に署名
- ・ 2022 年 温室効果ガス排出量を可視化するサービス「ScopeX (スコープエックス)」を開始
- ・ 2022 年 神奈川県横須賀市に LIMEX とプラスチックを自動選別・再生するリサイクル工場を建設 (処理能力: 40,000 トン/年)
- ・ 2022 年 CDP の「気候変動」と「水セキュリティ」に関する調査で「B」認定を獲得

*本リリースに記載された会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

*本リリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

【この件に関するお問い合わせ先】 株式会社 TBM 広報・マーケティング本部 菊田 譲
TEL: 03-6268-8915 Email: pr@tb-m.com